

1. 科目名 (単位数)	児童福祉特論 (2単位)	池袋	3. 科目番号	SSMP5316
2. 授業担当教員	上田 征三			
4. 授業形態	講義および文献講読、討論、フィールドワーク		5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	履修条件は特になし		履修形態 (通信教育)	R
7. 講義概要	急速に進む少子高齢社会に対応した児童や家庭に対する支援と今後の児童・家庭福祉のあり方について、子ども家庭福祉の原理、理念、権利保障、子ども家庭福祉にかかわる法制度、福祉・保健施策、子ども家庭への援助活動などを体系的に学習する。特に、子ども家庭福祉にかかわる施策分野については、実際の現場に赴き、聞き取り、アンケート調査などを行う。地域や社会と関係した視点から児童家庭福祉の問題が把握できるようにする。			
8. 学習目標	1. 児童家庭福祉の理念について説明することができる。 2. 児童家庭福祉の現状と課題について解説することができる。 3. 児童虐待およびDVについて説明することができる。 4. 母子保健と児童の健全育成について、解説することができる。 5. 社会的擁護について理解し、解説することができる。 6. 新たな児童家庭福祉の再構築について考えを述べるることができる。			
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	宿題: 1) 少子化対策の経緯について時系列で整理する。 2) 訪問施設の概要についてまとめる。 レポート課題: 1) 施設調査を基に実態と機能についてまとめる。			
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 特に必要としない。 【参考書】 新・社会福祉士養成講座 15 児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度』第7版 中央法規出版。			
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 授業への積極的な参加(発表とディスカッションなど)と宿題、レポート及び施設調査で評価する。 ○評定の方法 (通学課程) 宿題、レポート・・・ 60% 施設調査・・・ 30% 受講態度・・・ 10%			
12. 受講生へのメッセージ	大学院においては、院生一人ひとりの学習に沿いながら、討論を通じて問題を理解し、深めるので、学生の問題意識が重要である。			
13. オフィスアワー	授業時に周知する。			
14. 学習の展開及び内容【テーマ、学習の目標、学習の内容、キーワード、学習の課題、学習する上でのポイント等】				
1. テーマ	児童福祉の概要			
【学習の目標】	児童福祉、児童家庭福祉の理念について説明することができる。			
【学習の内容】	1) 児童、家庭を取り巻く社会的状況について学ぶ。 2) 児童家庭福祉の理念について学ぶ。			
【キーワード】	児童福祉、児童家庭福祉			
【学習する上での留意点】	子どもの年齢的変遷について理解を深めること。			
2. テーマ	児童家庭福祉の歴史の変遷			
【学習の目標】	児童福祉から児童家庭福祉への変遷について説明することができる。			
【学習の内容】	1) 諸外国における児童福祉の歴史を学ぶ。 2) 我が国の児童福祉や戦前と戦後との違いについて、理解を深める。			
【キーワード】	児童救済、児童家庭福祉			
【学習の課題】	学生の理解を深めていく。			
【参考文献】	駒崎道「児童福祉法制定過程における行政統合と対象範囲拡大の議論」『社会福祉学』日本社会福祉学会、2013			
【学習する上での留意点】	諸外国の児童福祉とわが国の児童福祉を比較してみる。			
3. テーマ	子どもと家庭の権利保障			
【学習の目標】	子どもと家庭の権利について説明することができる。			
【学習の内容】	子どもの意見表明権について学ぶ。			
【キーワード】	子ども、児童、児童家庭福祉			
【学習の課題】	子どもの権利に関する条約について述べよ。			

	<p>【参考文献】 上田征三編著『基礎研究や事例から学ぶ社会的養護Ⅱ』大学図書出版、2018</p> <p>【学習する上での留意点】 子どもの権利に関する条約について理解を深めること。</p>
4～5. テーマ	現代社会と児童家庭福祉問題
	<p>【学習の目標】 児童福祉と児童家庭福祉の違いについて説明することができる。</p> <p>【学習の内容】 児童家庭福祉の理解を深めよう。</p> <p>【キーワード】 子ども家庭福祉、子どもの現代化</p> <p>【参考文献】 福島一雄『家庭機能の社会化をめぐる諸問題--ケアを中心に』月刊福祉、1979</p> <p>【学習する上での留意点】 児童福祉から児童家庭福祉になった理由を理解すること。</p>
6. テーマ	子育て支援サービス
	<p>【学習の目標】 地域における子育て支援サービスについて説明することができる。</p> <p>【学習の内容】 子育てと地域の関係について学ぶ。</p> <p>【キーワード】 地域子育て支援センター</p> <p>【学習の課題】 子どもと地域のあり方について述べよ。</p> <p>【参考文献】 上田征三・岡本明博編著『子ども支援の基礎から学ぶ社会的養護Ⅰ』大学図書出版、2019</p> <p>【学習する上での留意点】 少子化社会対策と子育て支援施策についてまとめておく。</p>
7. テーマ	社会的養護とは
	<p>【学習の目標】 児童の社会的養護について説明することができる。</p> <p>【学習の内容】 施設養護と家庭的養護について学ぶ。</p> <p>【キーワード】 児童、社会的養護、家庭</p> <p>【学習の課題】 家族養護（里親制度）について述べよ。</p> <p>【参考文献】 瓜巢憲三編『養護原理（第二版）』東京書籍、1984 大谷嘉朗、吉沢英子『養護原理』誠信書房、1967 厚生労働省社会・援護局、雇用均等・児童家庭局通知雇児発 0329 第 2 号、社援発 0329 第 6 号通知 『社会的養護関係施設における第三者評価及び自己評価の実施について』</p> <p>【学習する上での留意点】 里親の区分についてまとめておく。</p>
8. テーマ	児童家庭福祉の制度と法体系
	<p>【学習の目標】 児童福祉法について解説することができる。</p> <p>【学習の内容】 児童福祉の定義について学ぶ。</p> <p>【キーワード】 児童福祉法、社会福祉法</p> <p>【学習の課題】 児童福祉法の成立と展開について述べよ。</p> <p>【参考文献】 松崎芳伸『児童福祉法』日本社会事業協会、1948 児童福祉法研究会編『児童福祉法成立資料集成 上巻』ドメス出版、1978 児童福祉法研究会編『児童福祉法成立資料集成 下巻』ドメス出版、1979 寺脇隆夫編『続 児童福祉法成立資料集成』ドメス出版、1996</p> <p>【学習する上での留意点】 児童家庭福祉に関連する法律を列記し、その内容を理解しておくことが大切。</p>
9. テーマ	児童家庭福祉の実施体制
	<p>【学習の目標】 児童相談所の役割について説明することができる。</p> <p>【学習の内容】 児童相談所の法的位置づけについて学ぶ。</p> <p>【キーワード】 児童相談所、児童家庭センター</p> <p>【学習の課題】 児童相談所の基本的機能について述べよ。</p> <p>【参考文献】 伊藤俊明『子ども虐待による死亡と児童相談所に関する研究』東日本国際大学福祉環境学部研究紀要 第 11 巻第 1 号、1 - 12</p> <p>【学習する上での留意点】 児童相談所長の権限についてまとめておく。</p>
10. テーマ	児童福祉の行財政と実施機関
	<p>【学習の目標】 児童福祉の財政的基盤について説明することができる。</p> <p>【学習の内容】 児童福祉行財政の国と地方自治体の役割分担について学ぶ。</p> <p>【キーワード】 児童福祉行財政、負担</p> <p>【学習の課題】 児童福祉行政の事務分担について述べよ。</p> <p>【参考文献】 瓜巢憲三編『養護原理（第二版）』東京書籍、1984 大谷嘉朗、吉沢英子『養護原理』誠信書房、1967 洪金子「「子ども・子育て関連 3 法」の制定による日本の育児システムと財政支援方式の変化」『児童と権利』 第 18 巻第 3 号、韓国児童権利学会：411-440、2014</p> <p>【学習する上での留意点】 児童福祉行政の事務分担について整理しておく。</p>
11. テーマ	子ども発達支援センターの実際
	<p>【学習の目標】 国際障害分類と国際生活機能分類について説明することができる。</p> <p>【学習の内容】 障がい児のとらえ方とノーマライゼーションについて学ぶ。</p>

	<p>【キーワード】 障がい児、障がい児福祉</p> <p>【学習の課題】 「障がい」の法的定義について学ぶ。</p> <p>【参考文献】 日本発達障害福祉連盟『日本発達障害白書 2021年版』</p> <p>【学習する上での留意点】 障がい者手帳制度についてまとめておく。</p>
12. テーマ	いじめ問題
	<p>【学習の目標】 児童のいじめ問題について理解を深め、解説することができる。</p> <p>【学習の内容】 いじめの種類、いじめの原因、いじめに対する世界的な対策について学ぶ。</p> <p>【キーワード】 いじめ、スクールソーシャルワーク</p> <p>【学習の課題】 児童のいじめの国際比較について述べよ。</p> <p>【参考文献】 森田洋司『いじめの国際比較研究』金子書房、2001 三島浩路『親しい友人間にみられる小学生の「いじめ」に関する研究』社会心理学研究, 19(1), pp.41-50、2003</p> <p>【学習する上での留意点】 児童のいじめに関する社会資源についてまとめておく。</p>
13. テーマ	保育・子育て支援施設の実際
	<p>【学習の目標】 子ども・子育て新体制の概要について説明することができる。</p> <p>【学習の内容】 保育所、幼稚園、認定こども園の違いについて学ぶ。</p> <p>【キーワード】 保育所、保育園、認定こども園</p> <p>【学習の課題】 認定こども園について述べよ。</p> <p>【参考文献】 田澤,薫『「すべて児童」の保育:子ども・子育て支援新制度から考える』聖学院大学論叢, 28(1): pp. 95-105 (2015)、 洪金子「韓国の保育所と幼稚園の役割分担に関する研究」『韓国嬰幼兒保育学』第25集、韓国嬰幼兒保育学会 : pp.123-154 (2001)</p> <p>【学習する上での留意点】 地域子ども・子育て支援事業について理解を深める。</p>
14. テーマ	母子保健センターの実際
	<p>【学習の目標】 母子保健の歴史の変遷について説明することができる。</p> <p>【学習の内容】 母子保健施策について学ぶ。</p> <p>【キーワード】 母子保健法、「健やか親子21」</p> <p>【学習の課題】 「健やか親子21」について述べよ。</p> <p>【参考文献】 厚生労働省「健やか親子21（第2次）」について検討会報告書、2014</p> <p>【学習する上での留意点】 「健やか親子21（第2次）」についてまとめておく。</p>
15. テーマ	児童福祉施設の実際
	<p>【学習の目標】 児童の健全育成について解説することができる。</p> <p>【学習の内容】 福祉、教育、知育との連携による児童の健全育成について学ぶ。</p> <p>【キーワード】 児童の健全育成、放課後児童クラブ、薬物使用防止対策</p> <p>【学習の課題】 薬物（薬物、飲酒、喫煙等）使用防止対策について述べよ。</p> <p>【学習する上での留意点】 薬物乱用防止対策の国際比較について整理しておく。</p>